

第12号

J A 長野厚生連 安曇総合病院

連携室だより

編集 地域医療連携課

発行日：2005/10/11
発行責任者 中川 真一

北安曇郡池田町大字池田3207番地1

直通電話：0261-61-1455

直通fax：0261-61-1456

E-mail：az-gyomu@janis.or.jp

病診連携に新たな展開 オープンベッドの運用を開始しました。

9月1日から、開放型病院システム（オープンベッド）の運用を開始いたしました。

オープンベッドは、病院と在宅医療相互の緊密な連携のもと、質の高い一貫性のある医療サービスを継続して患者さんに提供することを目的としています。昨年病診連携医の皆様アンケートを行い、その結果を踏まえながら準備を進め、今年8月大北医師会との契約が成立し、一般病棟にオープンベッド5床を設けました。

このシステムの特徴は、院外主治医と院内主治医が共同して患者さんを診ることです。

院外主治医は病院で一般診察を行うことができるほか、院内主治医と治療の方針など一緒に考え、退院時の指導についても共同して行うことができます。このことを通じ、患者さんにとって大きな安心と信頼につながると思います。

9月は3人の連携医から8人の患者さんを紹介いただき、オープンベッドの延べ在院日数は76日でした。

この実績を基に、開放型病院共同指導料を今月社会保険事務局に届出し、11月本格稼働となる予定です。

共同診察・指導は9月に6回行われました。共同診察・指導が行われる時間は、院外主治医が来院しやすい時間帯に行われ、午後2時が2件、午後7時が4件でした。



はじめて行われた共同診察

“2人の主治医”が患者さんに、今後の治療方針を説明をしています。

病診連携医登録のご案内

当院の病診連携登録医に登録されていることによりオープンベッドの利用ができるほか、ご紹介をいただいた患者さんのカルテの閲覧や、症例検討・各種勉強会等のご案内をいたします。

登録は他の医療圏の開業医の先生方もできますので、地域医療連携課までご一報お願いします。

10月1日現在の連携医登録数 33

大北医師会 23

その他医師会 9

大北歯科医師会 1



新任医師紹介



やまぐち しんじ

山口 伸二

(呼吸器科)

平成17年10月1日赴任

平成元年信州大学卒

日本内科学会(認定医, 専門医)

日本アレルギー学会専門医

日本呼吸器内視鏡学会、日本呼吸管理学会(評議員)

日本肺癌学会、

Asian Pacific Society for Respirology



信州大学を卒業後、第1内科に入局し、呼吸器内科学を中心に臨床医学を研究してきました。専門分野は呼吸機能、呼吸生理で気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患、慢性呼吸不全の患者さんに対する教育、治療をライフワークとしています。気管支鏡にも力を入れており、肺癌などの診断だけでなく気管支鏡下のステント挿入、ポリペクトミー、止血などのインターベンションを行いたいと思いますので、どしどしご紹介ください。よろしくお願いいたします。

10月から産科は休診となりました。

9月30日付で新井正医師が退職され、東海大学に異動となりました。

婦人科については、信州大学等から派遣をいただき月、火、水、金曜日に診療いたします。

第13回病院祭を開催します。

開催日時10月16日(日)午前10時~午後4時

テーマ「優しさ・安心そして暖かさ」

・・・安曇野ホスピタリティ



外来棟を開放し、健康チェックコーナーや医療関係のパネル展示を行う他、中央ホールでは、仮設のステージ「いやしの広場」を設け医師による医療講演や職員のチェロの演奏、アマチュア合唱団のオペラの名曲演奏など催されます。認知症を考える講演会で好評の“ズブの素人劇団”による寸劇も行なわれます。屋外では、消防車のはしご車体験やバザー、地元JAや商工会の出店が並びお祭り広場が楽しめます。

第34回放射線カンファレンス

開催日：平成17年10月26日(水) 午後7時から

紹介率

7月	23.4%
8月	22.6%
9月	24.5%

第16回大北南部地区病診連携懇話会開催のお知らせ

開催日：平成17年11月29日(火)午後7時~9時

会場：安曇総合病院 会議室

講演：肺がんの外科治療について 安曇総合病院呼吸器外科 花岡孝臣

フリーディスカッション：テーマ「病診連携について」

-開業医の立場から 病院の立場から-

今回は、じっくり時間をとって病診連携のあり方を考えてみたいと思います。

日頃、聞けなかった質問、言いたかった意見を病院・診療所双方から出し合い、よりよい連携の形をさぐっていきたいと考えています。